

8月5日(金)現在

本県の新型コロナウイルスの感染状況は
国評価レベル2(警戒を強化すべきレベル)です

医療提供体制は、**実質的に国評価レベル3**(コロナの感染爆発により
適切な医療を提供できなくなるレベル)と同様の状況にあります。

感染爆発により**医療ひっ迫警報 発令中!**

本県では、1日の新規感染者数が7,000人を超える感染爆発により、新型コロナウイルス感染症患者を受け入れる病床の**占有率が80%を超えて過去最高**となりました。オミクロン株 BA.5 の強烈な感染力により、受け入れ医療機関の2割超でクラスターが発生しており、また、各病院で医療従事者が感染、濃厚接触で休職する事態となっており、病棟閉鎖により一般患者の入院や手術が制限されてきています。

発熱やカゼ症状のある方が、診療所や病院の発熱外来や夜間休日の救急外来に殺到していますので、**発熱患者さんのみならず、それ以外の一般患者さんに日常診療が提供できなくなりつつあります。**

こうした医療機関の状況から、救急車が、コロナやそれ以外の救急患者を直ちに病院に搬送することが困難な事案も増加しています。

8月4日現在

病床利用率 (約850床)に対する割合 (全県)	
83.1%	
東部	73.5%
中部	88.9%
西部	83.4%

直近1週間の10万人
当たり新規陽性者数

1046.7人

静岡県の医療提供体制は、過去最悪のひっ迫状況に陥っています。このひっ迫状況をこれ以上悪化させず、少しでも早く県内医療を正常化させるため、「**静岡県医療ひっ迫警報**」を発令しています。県民のみなさまに御協力を求めます。

①ワクチン接種のお願い

県では、8月5日から18日まで、「ワクチン接種等呼び掛け強化週間」を実施しています。**5歳以上の未接種の方、12歳以上で3回目、60歳以上又は60歳未満の基礎疾患のある方で4回目が接種可能な時期だがまだ接種をすませている方は、できるだけ早く接種をお願いします。**

②適切な受診のお願い

基礎疾患がなくワクチン接種をされている**60歳未満の方はオミクロン株では重症化するリスクは低いので、発熱しても、まずは、市販薬(咳どめ、解熱剤等)で対応**をお願いします。コロナで重症化しやすい高齢者や基礎疾患のある方、コロナ以外の緊急性のある疾患の方が、医療を速やかに受けられるように、御協力をお願いします。

③会話や食事の際の適切なマスク着用のお願い

感染力が過去最強の BA.5 では、マスク無しの会話(イコール)感染成立となるリスクが高いです。**マスクを外しての会話や食事は家族とのみ行っただき、家族以外の方とは、必ずマスク着用で会話し、会食も完全なマスク会食**をお願いします。酔うとマスク会食ができない場合はノンアルコールをお願いします。

④自主的な不要不急の外出控えのお願い

御自身で自分は重症化リスクがあると判断されている方、仕事や家庭の事情でできる限り感染を避けたい方は、**医療ひっ迫警報発令中は、人との接触が増え感染リスクが上がる場面への外出は、必要性を再検討して、できるだけ控えていただく**ようにお願いします。

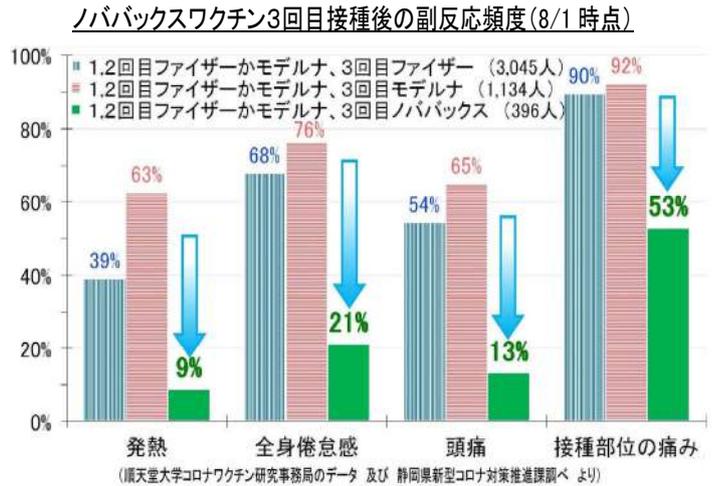
県民・事業者の皆様へ具体的にやっていただきたい取組

県民の皆様へ（「自助」の取組）

○早期のワクチン接種

・3回目にノババックス社製のワクチンを接種した場合の副反応は、ファイザーやモデルナ比べて少ない傾向にあります。**副反応を理由に3回目接種を控えていた方は、ノババックスのワクチン接種を御検討ください。**

・若い方は夏休みやお盆期間の接種を是非御検討ください。



○適切な受診

・基礎疾患がなく、ワクチンを接種されている60歳未満の方は、自宅での安静と市販薬で自然に治る病気です。**事前に咳止め・解熱剤などの準備**をお願いします。

・救急医療が緊急に必要な人の診療が遅れないように、**夜間・休日は、軽いかぜ症状だけの場合は、受診を控え、平日の日中にかかりつけ医など地域の医療機関を受診**してください。
(お子さんの症状が気になる場合は、必要に応じて、#8000(静岡こども救急電話相談)をご利用ください。)

・救急医療が大変ひっ迫していますので、水の事故・交通事故などの事故に注意するとともに、**熱中症にならないように、適切に冷房を使用**してください。

○マスクの着用

・**飲食の際にはマスクを外しての会話は家族やふだん一緒にいる方のみの場合とし、それ以外の方とは食べる時は会話をせず、会話する時は、必ず不織布マスクを着用**するようお願いします。

・特に多人数、長時間の会話では、お互いに**不織布マスクの着用を徹底**してください。こまめな換気を行わない場合には、BA.5の感染力の強さから感染リスクが高まります。

・熱中症予防のため、「**屋外では、まわりに人がいなければマスクは不要**」、「**就学前の子どもは、マスクは原則不要**」です。

・適切なマスクの着脱ができるよう、**常時、マスクの携行**をお願いします。



○旅行や帰省の際の注意点

・人との接触が多い**感染リスクが上がる場所への外出**や**重症化リスクの高い人がいる場所への訪問**は、必要性を再検討し、**できるだけ控えて**ください。

・外出する場合には、訪問先での感染リスクの高い行動に十分注意し、混雑した場所への訪問の回避、不織布マスクの着用、手洗いや手指消毒、室内換気などの徹底をお願いします。

事業者の皆様等へ（「共助」の取組）

○事業所における取組

・事業者の皆様は、職場や店舗等における基本的な感染防止対策の徹底、特に**換気の励行、「居場所の切り替わり」での感染防止対策**や、在宅勤務、時差通勤など、人との接触を低減する取組など、感染防止対策を継続してください。

○学校等における取組

- ・学校や保育所等では、感染防止対策の徹底、感染リスクの高い行動の回避に努めてください。
- ・職員や児童・生徒等に何らかの風邪症状がある場合については、部活動や課外活動も休み、市販薬（咳どめ・解熱剤等）を服薬するなど、自宅で静養してください。

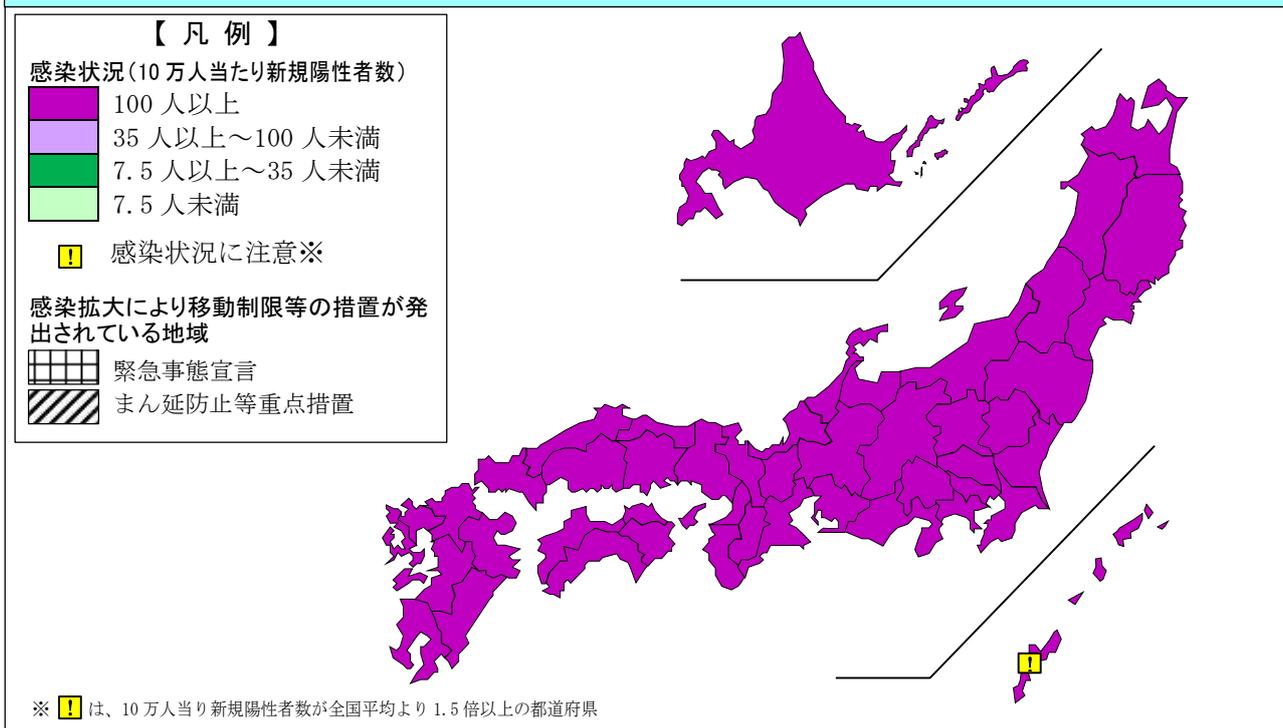
○福祉施設等での取組

・福祉施設等の事業者の皆様は、**県から配布された抗原定性簡易キットを活用して週に一度の定期検査**を行い、陽性者の早期発見に御協力願います。

○催物（イベント）における留意事項

- ・催物（イベント）の主催者の皆様は、3密の回避など基本的な感染防止対策の徹底とともに、参加者名簿の作成や接触確認アプリ「COCOA」等を活用し、参加者の把握に努めてください。
- ・参加人員 5,000 人超かつ収容率 50%超のイベントを開催する場合は、県に具体的な感染防止策を記載した「感染防止安全計画」を提出してください。
- ・**イベントにおいて、会話の場面や密集する場面では、参加者にマスクの着用を推奨してください。**

全国の直近 1 週間 10 万人当たり新規陽性者数（8 月 4 日現在）



次回発表予定 令和 4 年 8 月 12 日（金）

※上記発表前でも必要に応じて随時発表する場合があります

静岡県内市町別「直近1週間・人口10万人当たりの新規陽性者数」

単位	人口 (A) 人	7月15日～7月21日		7月22日～7月28日		7月29日～8月4日		単位	累計 陽性者数 人
		陽性者数 計 (B) 人	対人口 10万人 B/(A/100) 人	陽性者数 計 (B) 人	対人口 10万人 B/(A/100) 人	陽性者数 計 (B) 人	対人口 10万人 B/(A/100) 人		
沼津市	189,677	914	481.9	1,846	973.2	2,058	1085.0	沼津市	
熱海市	36,351	144	396.1	372	1023.4	332	913.3	熱海市	
三島市	108,435	571	526.6	1,087	1002.4	1,175	1083.6	三島市	
富士宮市	128,748	335	260.2	908	705.3	1,277	991.9	富士宮市	
伊東市	65,704	260	395.7	505	768.6	671	1021.2	伊東市	
富士市	245,089	1,026	418.6	2,677	1092.3	2,663	1086.5	富士市	
御殿場市	87,345	398	455.7	637	729.3	980	1122.0	御殿場市	
下田市	21,161	151	713.6	182	860.1	214	1011.3	下田市	
裾野市	51,206	154	300.7	317	619.1	504	984.3	裾野市	
伊豆市	29,427	112	380.6	176	598.1	284	965.1	伊豆市	
伊豆の国市	46,976	279	593.9	432	919.6	557	1185.7	伊豆の国市	
東伊豆町	11,771	26	220.9	52	441.8	76	645.7	東伊豆町	
河津町	6,907	18	260.6	33	477.8	68	984.5	河津町	
南伊豆町	7,970	32	401.5	33	414.1	97	1217.1	南伊豆町	
松崎町	6,246	12	192.1	24	384.2	43	688.4	松崎町	
西伊豆町	7,384	12	162.5	40	541.7	66	893.8	西伊豆町	
函南町	36,859	239	648.4	323	876.3	451	1223.6	函南町	
清水町	32,099	141	439.3	285	887.9	394	1227.5	清水町	
長泉町	43,015	227	527.7	370	860.2	483	1122.9	長泉町	
小山町	18,600	59	317.2	113	607.5	192	1032.3	小山町	
東部20市町	1,180,970	5,110	432.70	10,412	881.65	12,585	1065.65	東部20市町	
静岡市	692,632	5,553	801.7	8,003	1155.4	9,084	1311.5	静岡市	
島田市	96,099	325	338.2	681	708.6	552	574.4	島田市	
焼津市	136,752	506	370.0	1,010	738.6	925	676.4	焼津市	
藤枝市	142,069	394	277.3	936	658.8	786	553.3	藤枝市	
牧之原市	44,275	122	275.6	249	562.4	262	591.8	牧之原市	
吉田町	28,936	107	369.8	194	670.4	180	622.1	吉田町	
川根本町	6,438	5	77.7	9	139.8	17	264.1	川根本町	
中部7市町	1,147,201	7,012	611.23	11,082	966.00	11,806	1029.11	中部7市町	
浜松市	791,854	4,990	630.2	7,153	903.3	8,035	1014.7	浜松市	
磐田市	166,310	549	330.1	1,756	1055.9	1,940	1166.5	磐田市	
掛川市	115,133	317	275.3	1,135	985.8	1,357	1178.6	掛川市	
袋井市	86,928	220	253.1	983	1130.8	903	1038.8	袋井市	
湖西市	58,667	143	243.7	425	724.4	529	901.7	湖西市	
御前崎市	31,396	45	143.3	185	589.2	333	1060.6	御前崎市	
菊川市	47,355	144	304.1	433	914.4	464	979.8	菊川市	
森町	17,764	84	472.9	112	630.5	122	686.8	森町	
西部8市町	1,315,407	6,492	493.54	12,182	926.10	13,683	1040.21	西部8市町	
その他		87		73		62		その他	
合計(静岡県)	3,643,578	18,701	513.26	33,749	926.26	38,136	1046.66	合計(静岡県)	

※1 人口は、2019年5月1日現在の市町別推計人口

※2 数値は速報値であり、感染者にかかる詳細調査等により、後日数値が訂正・変更される場合あり

マスクは常に携帯しましょう！ 場合別マスク着用の参考表

周囲の人の状況 屋内/屋外	自分1人のみ	同居人のみ	同居人以外の人々 (事例の赤字は国通知の事例)			
			2 m以上離れている		2 m以内にいる	
			ほとんど会話無し	会話・発声あり	ほとんど会話無し	会話・発声あり
屋内 ※1	不要 例) 1人で部屋で過ごす	不要 例) 家族で居間で団らん	不要 例) 図書館で席を離れて座り自習	推奨※2 例) 離れた席でおしゃべり	推奨 例) 通勤電車・バスの中	推奨 例) 狭い会議室での会議、カラオケ、麻雀
屋外	不要 例) 1人で散歩や自転車	不要 例) 家族でハイキング	不要 例) 静かにランニング・サイクリング・釣り	不要 例) 密にならない外遊び・テニス	不要 例) 徒歩通勤、静かな行列、野外観劇	推奨 例) 繁華街・観光地の人混み、友人とBBQ、球技観戦

* 就学前の子どもは、マスクは原則不要

* 高齢者や基礎疾患のある人、またはそのような方と接する人は、マスク着用を推奨

* マスク着用なしで咳やくしゃみをする際は、口鼻をハンカチやそででおおう
(咳エチケット)

※1 ; 車内(電車、バス、自家用車等)を含む

※2 ; 十分な換気等の感染対策をしている場合はマスクを外すことも可



マスクは いつも かばんに 入れる! マスクを  つける つけない 

まわりのひと いえ・のりもの または そと	じぶん だけ	かぞく だけ	かぞくではないひとたち			
			2めーとるよりも とおい		2めーとるよりも ちかい	
			しゃべらない	しゃべる	しゃべらない	しゃべる
たてものや のりもの なか 	 へやに いる	 かぞくで てれび	 とおくにはなれて しずかに どくしょ	 ※ とおくにはなれて しゃべる	 ひとが おおい でんしゃ、ばす	 せまい へやで、 しゃべる、うたう
たてものの そと 	 さんぽ	 かぞくで さんぽ	 らんにんぐ、 じてんしゃ、むしとり	 おにごっこ、 どっじぼーる	 あるいて がっこう へ いくとき	 ひとが たくさん いる ところ

- * しょうがっこうに はいる まえの こどもは、マスクは いらぬい (したい こどもは してよい)
- * おとしよりや びょうきの ひと、その ひとに あうとき、びょういんに いくときは、マスクを する
- * マスクなしで せきや くしゃみを する ときは、くち はなを はんかちや ふくで おさえる
- ※ かぜが おおく はいる へやでは、マスクを はずしても よい

新型コロナウイルスの感染状況や医療のひっ迫状況等を評価する国のレベル分類及び本県の対応【オミクロン株版】

(令和4年7月12日から運用)

国 評価 レベル	指標		求められる対策	国評価レベルに応じた県の主な対応(注1)			
	1週間 新規感染者数	病床 占有率等		外出・移動	飲食店	イベント	事業所
4 避けたい レベル	—	最大確保病床数 を超過	<ul style="list-style-type: none"> ・県民、事業所等に最大限の行動抑制等を要請 ・県及び医療現場の判断で一般医療の制限 	県内全域に、レベル3よりも強い活動の自粛や制限等を要請			
3 対策を 強化すべき レベル	—	現状で病床占有率 や重症病床占有率 50%超	<ul style="list-style-type: none"> ・県民等へ強い呼びかけ、まん延防止等重点措置や緊急事態措置等、各地域に必要な対策 	<ul style="list-style-type: none"> ・レベル2での対応に加え、県内・県外の感染リスクが高い場所への外出、他県への不要不急の移動自粛(注2) 	<ul style="list-style-type: none"> ・レベル2での対応に加え、営業時間の短縮や休業、酒類提供等の自粛(注2) 	<ul style="list-style-type: none"> ・レベル2での対応に加え、開催規模(参加人数や収容率)の制限(注2) 	<ul style="list-style-type: none"> ・業種別ガイドラインの遵守 ・出勤者の削減等を強力に推進 ・施設の入場者整理等
2 警戒を 強化すべき レベル	※①かつ②～④のいずれか		<ul style="list-style-type: none"> ・感染リスクの高い行動の回避 ・感染拡大防止に必要な対策の実施 ・保健所の体制強化、必要病床の段階的確保 	基本的な感染防止対策の強化・徹底(感染状況や医療ひっ迫状況により必要に応じて行動制限等を要請)			
	(状況) ①2週連続増加 (10万人当たり) ②100人以上	(病床占有率) ③20%以上 で上昇傾向 (入院患者数) ④100人以上 で増加傾向		<ul style="list-style-type: none"> ・レベル1での対応に加え、感染リスクが高い行動に対する注意喚起 	<ul style="list-style-type: none"> ・レベル1での対応に加え、こまめな換気や密の回避等感染防止対策の一層の徹底 	<ul style="list-style-type: none"> ・レベル1での対応に加え、感染防止対策の一層の徹底 	<ul style="list-style-type: none"> ・業種別ガイドラインの遵守 ・人との接触低減の取組実施の徹底
1 維持すべき レベル	—	—	<ul style="list-style-type: none"> ・基本的な感染防止対策の継続 ・ワクチン接種の推進 ・医療体制の確保 	<ul style="list-style-type: none"> ・基本的な感染防止対策の徹底 ・認証店等の感染防止対策が取られた店舗の利用 	<ul style="list-style-type: none"> ・業種別ガイドラインの遵守 ・「ふじのくに安全・安心認証」取得への協力 	<ul style="list-style-type: none"> ・5,000人超かつ収容率50%超のイベント開催は県に「感染防止安全計画」を提出 	<ul style="list-style-type: none"> ・業種別ガイドラインの遵守 ・人との接触低減の取組実施
0 感染者 0 レベル	—	—	同上	同上	同上	同上	同上

(注1) 実際の対応は、感染状況や医療のひっ迫状況等を踏まえ、必要なものを実施する

(注2) 認証店や対象者全員検査の場合は要件を緩和する場合がある(より強い措置が必要な場合は緩和しない)